まさに夢のようなウルトラマラニック

第１回天竜川リバーサイドウルトラマラニックに行ってきました。
昨年６月末に開催の事を聞き、ずっと楽しみにしていました。

結果ですが、2 日目の豪雨で、191km 地点の船明ダムの山本さんのエイドで緊急退避。午前１時とりあえず終了することになりました。

雨雲レーダーを見ると、浜松だけ真っ赤か。非常に悩んだが、安全第一で決断。正直、身の危険を感じ、僕にはこの夜道を進む勇気がありませんでした。

その後、I さん宅に移動し、爆睡。こんな時間にあたたかい受け入れに感謝で一杯。

翌朝、やっぱゴールまで走りたいということで、上野さん、池谷さんの３人でゴールを目指すことに。天気もすごーく良く、足も動きました。
翌朝は 28km の旅で、計 219km の贅沢すぎる旅になりました。

・スタートは、釜口水門。そこには、異様な方々いや本当に走ることが好きなランナーの集まりでした。

・走り出しは、車ビュンビュンの僕が一番嫌な道。おいおい、こんな道を走りに来たんじゃないぞ。

・伊那市中心部を過ぎたあたりの段差がある路肩で、ついにこけちゃいました。あー大きなたんこぶが。ただ、ここで目が覚めました。ここからは、本来ののんびりゆっくり走りに。

・そして宮田村あたりで、お腹が減った減った。A コープに入り、泡付き夕食。泡が効いたのか、ここから本来の僕の走りができるようになりました。

・あたりが暗くなると、昼間の暑さがなくなり心地よい風。ここから、古民家のレストステーションまでは、すごーく気持ちよく走って歩けました。自分の世界に入ることができました。

・そうそう、途中、数えれきれないくらいの多くの市、町、村を通りました。新しい市町村の標識を見ると写真を撮りました。すごーく楽しい！

・コースですが、下り中心と思っていたら、とんでもない。こんなにアップダウンがあるとはビックリ！主催者の萩田さんが「どうだこのコース！」とニヤニヤしているんかなと勝手に想像しながら、アップダウンを楽しみました。最初の車ビュンビュンの道と比べると、楽しい道だ！

・今回は泡をたくさん飲みました。やっぱ精神安定剤です。楽しいコースなので、飲んでも酔いません。

・エイドですが、多くのサポートに助けられました。皆さんに感謝！佐久間ではお楽しみだった新間さんのエイド。やっぱ泡をいただいちゃいました。そして今回の決断の判断となった山本さんの船明ダムのエイド。感謝で一杯です。

・爆睡後、早朝からゴールを目指すことに。途中から天気もよくなり、すごーく気持ちよかったです。天竜川の河川敷は最高！走るのはもったいないくらいです。よって、ゴール近くになると、一歩一歩味わいながら歩くことに。まだ、終わりたくないとも。

・そして最後は遠くに富士山が。もう最高の気分です。3 人でゴールテープをきることができました。

　他にもいろいろありましたが、今回も多くの方々そして景色とふれあうことが出きました。主催者の萩田さん、そしてサポートしていただいた方々、あと同じ時間を共有していただいた参加の皆さんありがとうございました。
　足は痛いんですが、楽しさ一杯で、苦しいとか辛いとか思う気にはなりませんでした。大好きなことをしているんだから、苦しい思いはしたくないんです。
　毎度ですが、僕が楽しいと思える（錯覚？）のは、こんな雰囲気のおかげだと思います。

　今回、やむなく完全にコースを走れませんでしたが、すごーく大満足です。結果は、その時の自然条件等に左右されるので、まずは楽しい時間を過ごせたので良いかと思っています。
　今回でコースもわかったし、何とかあの楽しいコースを攻略したいと。できれば、来年も参加したいと思っています。
　今回も、素晴らしい景色、人に感謝！
こんな贅沢すぎる時間、ありがとうございます。

　まさに「飲んで食べて贅沢な旅ラン」でした。

楽しすぎた最終日

スタートそして素晴らしい景色

多くの市町村を通りました、写真の他にも多くの市町村を通ったぞ！